



□ 河越氏館跡と常楽寺

1984年に国指定史跡となった当館跡は、平安末期の河越氏の居館と推定される。治承4年（1180）源氏の旗上げに活躍した河越太郎重頼は娘を義経に嫁がせ、源氏の有力な武將に数えられた。同国の中心的役割を果たしていた。館跡の一部にあたる常楽寺は河越氏の持仏堂ともいわれ、14世紀には時宗の道場としてその尊容を示したといわれる。

